

2024年4月

メンバーズ VOICE 議案書 (案)

三越伊勢丹グループ労働組合
関連グループ支部 I
レオテックス直轄分会

今回のメンバーズ VOICE の内容

I. 2024年6月賞与要求

三越伊勢丹グループ労働組合 ホームページ

<http://www.imgu.or.jp>



三越伊勢丹グループ労働組合 LINE



ユーザー名：企業コード kc+従業員コード 8 桁
パスワード：生年月日（例：20220101）8 桁

○議案書配付対象者：各雇用形態の非組合員を含む全従業員



三越伊勢丹グループ労働組合
Isetan Mitsukoshi Group Labor Union

■ 2024 年度 関連グループ支部 I レオテックス直轄分会評議員会 議事日程

- | | |
|-------------------|-------|
| 1. 大会運営委員紹介 | 支部書記長 |
| 2. 資格審査報告 | 支部書記長 |
| 3. 書記任命 | 議長 |
| 4. 開会宣言 | 議長 |
| 5. 議事日程発表 | 支部書記長 |
| 6. 議事 | |
| 第 1 号議案 | |
| I. 2024 年 6 月賞与要求 | |

- | | |
|------------|---------|
| 7. 執行委員長挨拶 | 支部執行委員長 |
| 8. 閉会宣言 | 議長 |

日時 : 2024年5月13日(月) 10:10~11:45

場所 : 組合事務所 (小会議室)

構成員 : 分会評議員・支部執行委員

I. 2024年6月賞与要求

1. レオテックスを取り巻く環境

1) 三越伊勢丹 HDS 2023 年度業績

<2023 年度第 3 四半期業績結果> (単位：億円未満切捨て)

	4-12月期 実績	前年比	通期予測 (第2四半期)	前年比
総額売上高	9,102	111.1%	12,000	110.2%
売上総利益	2,384	110.4%	3,140	109.6%
販管費	1,975	103.2%	2,660	103.5%
営業利益	409	166.7%	480	162.1%

第3四半期公表 (通期予測修正)		
総額売上高	12,050	+50
営業利益	500	+20

- ・国内経済は、新型コロナウイルス感染症の鎮静化による経済活動の正常化が進み、個人消費の持ち直しやインバウンド需要の拡大が見られました。そのような中、グループでは、「お客さまの暮らしを豊かにする“特別な”百貨店を中核とした小売グループ」の実現に向け、中期経営計画（2022 年度～2024 年度）の着実な推進に向け、エムアイカード・三越伊勢丹アプリの会員拡大、地域百貨店による首都圏旗艦店（伊勢丹新宿・三越日本橋）からの商品紹介等、個客ニーズ具現化の取組やインバウンド需要拡大を見込んだ対応等により収益を拡大させてます。また、グループ各社では、広告・装飾や改装等の内製化や外商を通じた BtoB 外販活動の拡大等、専門性・独自性を活かしたグループ力最大化に取り組んでいます。
- ・結果、2023 年度第 3 四半期実績は、同期間の比較において、2008 年 4 月のグループ発足依頼の最高益を更新し、通期予測も「総額売上高 + 50 億、営業利益 + 20 億」と上方修正しています。

2) レオテックス 2023 年度業績

- ・2023 年度通期実績は、売上高 1,046 百万（前年比:102.0%、予算比 100.5%）、営業利益 16 百万（前年比:167.2%、予算比 133.8%）と増収増益となりました。営業利益の黒字化は 2 年連続となります。
- ・一方、下期は売上高・営業利益共に減収減益となりました。これは、補整加工の受注が想定を下回ったこと、補整加工料の引上げ効果が上期で一巡したことや、要員減の中で受注量を消化していくために事務代行へ委託したこと等により、特に自営加工部門の実績が前年・予算ともに下回ったことが主な要因ではあります。

■レオテックス 2023 年度実績

(単位：百万円未満切捨)

	上期			下期			通期実績		
	実績	前年比(差)	予算比	実績	前年比	予算比	実績	前年比	予算比
売上高	539	105.7%	103.0%	506	98.2%	98.0%	1,046	102.0%	100.5%
売上総利益	59	137.9%	112.3%	48	84.6%	87.5%	108	108.0%	99.5%
販管費	46	98.5%	96.4%	46	105.2%	94.1%	92	101.7%	95.3%
営業利益	13	(+16)	263.7%	2	20.5%	41.0%	16	167.2%	133.8%

3) レオテックス アクションプラン 進捗状況

- ・三越伊勢丹グループは、「お客さまの暮らしを豊かにする、“特別な”百貨店を中核とした小売グループ」を目指し、中期計画（2022-2024 年度）に基づき取り組んでいます。グループ各社も同様にアクションプランを策定し、実行に移しています。
- ・レオテックス社は、グループの一員として、主要事業である補整加工において「お客様にお買い上げを頂いた既製品を、体に美しくフィットして着心地の良い服としていく高度なお直し技術」をもって、お客様により高いご満足を提供することを使命としています。その技術力を武器に、グループ内外へアプローチを行い、経営基盤の強化に取り組んできました。
- ・2024 年度は、現アクションプラン最終年度となります。グループ内の関係各署と連携を図りながら、将来にわたって安定的な利益確保に繋がる施策の現実化が求められています。

23 年度位置づけ

- ・損益分岐点を下げた現在の収支構造改革を維持しつつトップラインを引上げ、継続して営業黒字を計上できる事業構造の組み立て
- ・高度な技術力を継承し、その技術力を生かして三越伊勢丹グループにとどまらない補整業界のプラットフォームになるための基盤構築
- ・従業員が安心して働くことができ、さらなる満足度が向上する職場環境実現のための基盤整備

アクションプランにおける新規受注に関わる項目の実現化が求められます。

重要KPI	具体的な取り組み項目	進捗状況
①顧客とつながる CRM戦略	①サテライト店リフォームフェア ②出張リフォームサービス ③お直し担当者情報の顧客への提供	① = サテライト店常駐の外商担当者の動員への協力は確約済 ② = 委託先の人員不足により、顧客宅へお伺いできる技術者が確定できず ③ = 伝票電子化の方向性を模索中
②高感度上質戦略	1社獲得(契約締結)	マルニージャパンと全国24店舗の基本オペレーションは合意済。制服のトライアルのお直しの完成度を先方が確認出来次第、一括受注開始見込
③連邦戦略	新規ブランドへのアプローチ	当社が作成したリストに基づき第2 MDグループと連携を図る事で合意
④事業(収支)構造改革	(1)①計画的な外注出しを行いつつ利益は確保 ②紳士婦人統一伝票の概要決定 (2) 伝票電子化	(1)①=傘下の補整業者との連携を密にとり外注出しを活用、並行して繁忙期でも残業を低レベルで抑え込み、製造原価を低減させることが出来たため利益の確保に成功 ②=初級編(伝票の書き方)動画は作成済 新しい伝票が決まり次第修正 (2)=伝票自体の電子化ではなく、手書きの伝票の内容をデータ化する方向の可能性を検討中
⑤中長期視点の戦略項目	(1)会社の目指す方向を従業員全員に1対1で説明 (2)2024年2月4日(日) 技術コンテスト開催決定	(1)自営加工は大事だが、自営加工で行う加工の量が大事なのではなく、「質」の向上を目指す事を全社に明確にし、技術者1名の3月末までの技術習得計画を策定 (2)9月27日のリーダー会議にて概要発信済
⑥人材基盤 サステナビリティ	1. 人材基盤 2. サステナビリティ	1. E-ラーニング、有休取得率は計画通り 2. リフォームイベントを開催するブランドを第2MDグループに紹介してくれるように依頼中であったが、特段のニーズが無いため中止

2. 要求にあたっての考え方

1) 賞与水準の引上げの経緯

- ・レオテックスの賞与水準は、2008 年の企業統合以降、事業集約をはじめとした構造改革の取り組みや内外の厳しい環境等の中、年間 2 ヶ月を目指し、都度要求・交渉を重ねてきました。近年では、営業面での補整加工料の引上げと合わせて本社移転等の経費削減に取り組み、ようやく利益を確保できる体制になりつつある中、次のステップとしての年間賞与 3 ヶ月を見据え、まずは年間 2 ヶ月以上を目指し、都度交渉を行ってきています。

単位：百万円

2022年度通期		
実績	前年比	予算比
1,025	131.5%	97.3%
+9	+52	160.1%

2022年12月	2023年6月	年間
0.80ヶ月	1.10ヶ月	1.9ヶ月
前年差 +0.10ヶ月	+0.30ヶ月	+0.40ヶ月

<2022年度>

コロナ鎮静化に伴う首都圏を中心とした百貨店の業績回復を受け、加工受注量の増加により、売上高は前年比131.5%、営業利益は前年・予算ともに増益を達成。

⇒23年6月賞与は+0.30ヶ月の平均1.10ヶ月とし、年間平均1.9ヶ月まで回復

単位：百万円

2023年度通期		
実績	前年比	予算比
1,046	102.0%	100.5%
+16	167.2%	133.8%

2023年12月	2024年6月	年間
1.10ヶ月		2.0ヶ月以上
前年差 +0.30ヶ月		

<2023年度上期>

前年比・予算比ともに増収増益。⇒23年12月賞与は、23年6月同様に、+0.30ヶ月の平均1.10ヶ月

コロナ禍以降の業績回復傾向の中、
予算・前年共に増収増益
特に、営業利益は大きく伸長

年間2ヶ月以上
を目指す

2) 2024年6月賞与

①業績の評価について

・レオテックスの賞与は、企業業績等を勘案しつつ都度要求を行っています。判断要素としては、定量面ではレオテックス社単体における「売上高・営業利益の実績、前年比・予算比等」、定性面ではレオテックス社の「アクションプラン等の進捗度合い」を検証し、賞与の要求水準を総合的に判断しています。

②2024年6月賞与について

- ・2023年度業績は、コロナ禍以降の百貨店を中心としたHDS業績も回復傾向の中、レオテックスにおいても予算・前年共に増収増益であり、特に、営業利益は大きく伸長（営業利益 前年比 167.2% 予算比 142.9%）しました。
- ・一方、23年度下期業績の売上、利益の減収減益は、現状維持では24年度以降は厳しくなることを指しており、アクションプランの必達がこれまで以上に求められることとなります。
- ・しかしながら、これら懸念点は念頭に置きつつも、これまでの賞与水準の引上げの経緯（ストーリー）を踏まえ、現在のレオテック社として従業員の頑張りに最大限応え得る水準を要求します。

2024年6月賞与要求水準 平均1.30ヶ月

23年6月・12月賞与比+0.2ヶ月／23年度年間賞与2.4ヶ月（23年12月+24年6月）

3. 今後に向けて

レオテックスの賞与については、引き続き「年間3ヶ月」を目指して協議していきたいと考えています。ただし、その前提は、アクションプランの着実な実行を通じた安定的な収益確保の基盤整備と、「お客様第一」の姿勢に基づいたお客様のご要望やご期待を越える価値提供を通じたお客様の信頼とご支持です。

「業界における顧客満足度ナンバーワン」企業を目指し、他社に真似のできないより高いレベルに技術を磨き上げるよう頑張ってください！

2024年6月支給賞与要求

1) 社員ステージ B、ステージ C、メイト社員、エルダースタッフ（月給制）

2024年6月支給賞与を以下の通り、要求します。

<評価分布> 平均 B 評価以上の分布を要求する。

<評価別支給表> 下記 2024年6月評価別支給表を使用することを要求する。

<2024年6月評価別支給表>

評価	支給ヶ月
S	1.40
A	1.35
B	1.30
C	1.25
D	1.20

<賞与算定式>

■ステージ B

基本賞与 = 本給（資格給 + 役割給 + 個人成果給）× 支給ヶ月

■ステージ C

基本賞与 = 本給（ベース給 + 役割成果給）× 支給ヶ月

■メイト社員

基本賞与 = （ベース給 + 役割成果給 + 地域給）× 支給ヶ月

■エルダースタッフ（月給制）

基本賞与 = 基本給 × 支給ヶ月

2) 支給細則

社員（ステージ B・ステージ C）、メイト社員

○支給対象

・2023年10月1日～2024年3月末日まで勤務し、引き続き支給当日に在籍している者。

ただし、期間中欠勤・休職日数などのあるものは、それぞれ定めた支給方法で支給する。

その際、欠勤日数・休職日数などは期間中の休日・休暇などを除く実質日数とし、それにより出勤日数を算出する。

なお、賞与日割りについてはそれぞれの期間の所定労働日数を基礎に算出する。

○基準日

・本給および資格は、2024年3月末日現在とする。

・2024年4月1日にメイト社員（旧エリア社員）から社員に転換した者は4月1日現在とする

・2023年10月1日～2024年6月1日までにエルダースタッフ（月給制）に転換した者は、エルダースタッフ（月給制）としての賞与を支給する。

○支給方法

・期間中欠勤のない者 本給または基本給 × 評価別支給ヶ月

・期間中欠勤・休職のある者 本給または基本給 × 評価別支給ヶ月 × $\frac{\text{出勤日数}}{\text{所定出勤日数}}$

※細部については、労使協議の上決定する。

エルダースタッフ（月給制）

○支給対象

- ・2023年10月1日～2024年3月末日まで勤務し、引き続き支給当日在籍している者。
ただし、期間中欠勤のあるものは、後述の方法にて支給する

○基準日

- ・本人給は、2024年6月1日現在とする。
なお、2023年10月1日～2024年6月1日までにエルダースタッフ（月給制）に転換した者は、エルダースタッフ（月給制）としての賞与を支給する。

○支給方法

- ・期間中欠勤のない者 基本給×評価別支給ヶ月
- ・期間中欠勤・休職のある者 基本給×評価別支給ヶ月 × $\frac{\text{出勤日数}}{\text{所定出勤日数}}$

※細部については、労使協議の上決定する。

■賞与支給予定日：2024年6月14日(金)

<2024年6月支給賞与の交渉スケジュール>

- 4月17日（水）・18（木） 本部執行委員会
- 4月22日（月）～5月9日（木） メンバーズ VOICE
- 5月13日（月） 分会評議員会・大会
- 5月14日（火） 労使協議会

会社回答については、5月15日以降に広報で発信いたします。

組合・共済会からのお知らせ

上司も、部下も、全ての人に読んでもらいたい!

understand each other



育児・介護・疾病に関する疑問や質問、仕事との両立…
様々な制度内容や具体例など、分かりやすく掲載!



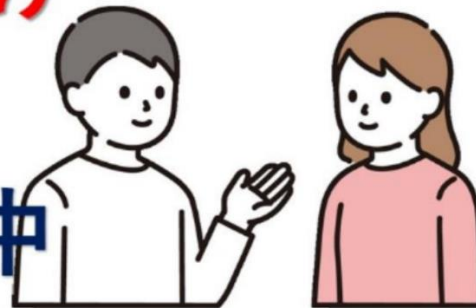
より良い職場風土づくりにむけて、あらためて「さん」付け・敬語運動を実施中!

「さん」付け

Everyday,
Everytime

敬語

運動実施中



三越伊勢丹グループ労働組合では、
職場内での「さん」付け、敬語を徹底します

仲の良い同僚や後輩に対しても「さん」付けや敬語での言葉づかい、コミュニケーションを実践することは
他者尊重・ハラスメント防止の観点からも大切です。ひとり一人の心がけを広めて参りましょう♡

～ ベネアカウントの登録をお願いします ～



重要! 「ベネアカウント」以外では、共済会HPの
最新の記事を読覧できません!!



利用しないともったいない!!

ベネフィット・ステーションのホームページ内には、
今すぐ使えるお得なサービスが盛り沢山!!

ベネアカウントの
登録方法はコチラ



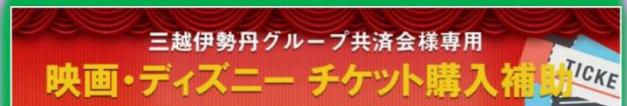
ご不明な点は、共済会へ
窓口時間：10時～18時
木曜・日曜・年末年始を除く
外線：03-5273-5139
内線：801-23-914

共済会ホームページ

レジャーやチケットのお得な情報や
共済会の制度に関する情報を
閲覧できます!!



共済会だけの「オリジナルメニュー」



その他、
介護・育児などのサービスや健診補助も!!

組合LINEお友達募集中!!

LINEを登録しよう!

- * 労働組合の活動報告や、
- * 共済会のお得情報をいち早くお届け!!



登録は
▼こちらから▼



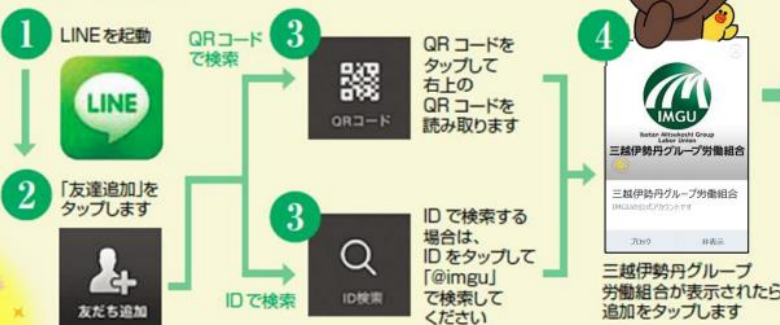
説明動画は
▼こちら▼



三越伊勢丹グループ労働組合公式 **LINE**

LINEでは、メンバーの皆さんへ労働組合や共済会からのアンケートや
イベントの募集などを行える広報ツールとして活用してまいります。

〈LINE@登録方法〉



三越伊勢丹グループ労働組合が表示されたら追加をタップします

(企業コード2桁 + 社員コード8桁)

◆HP閲覧時の、ユーザーID：社員コード10桁 パスワード：生年月日を入力!!

労働組合：801-23-911 / 共済会：801-23-914



組合・共済会からのお知らせ

三越伊勢丹グループ労働組合より



クリーンアップたま



清掃活動の参加者募集のお知らせ

集合場所
二ヶ領せせらぎ館




せせらぎ館の
ホームページへ

アクセス
JR南武線または
小田急小田原線
登戸駅 徒歩8分



日時
6月2日(日)
朝8:40~11:00
8:40~点呼・説明
9:00~清掃活動
10:00~レクチャー

 多摩川中流の清掃活動で海洋プラスチックから生態系を守ろう！



今度は神奈川県川崎市の多摩川沿いで毎月開催されている清掃活動、クリーンアップたまに参加するうさね。実はイングちゃんは一度参加したことがあるうさ。エキチカの水辺で多摩川の自然に触れながら、気軽にボランティア活動に参加できるクリーンアップたま、みんなも参加するうさね！

お申込みや
イベントの詳細は
こちらから



IMGUのホームページへ



登戸にはBBQが楽しめる“tamaribaar”や藤子・F・不二雄記念館など、清掃活動の終了後も楽しめるレジャースポットがたくさん！ぜひこの機会にお誘いあわせのうえご参加ください。

※それぞれ個別に直接、事前の予約が必要です。

ご家族で！
職場の懇親会にも！



 三越伊勢丹グループ労働組合
Isetan Mitsukoshi Group Labor Union

お問合せ：三越伊勢丹グループ労働組合 本部社会貢献活動担当
TEL：03-5273-5165(外線)801-23-911(内線)

 三越伊勢丹グループ労働組合